



ほけんだより 10月号

2021年10月1日
昭和ナースリー
看護師

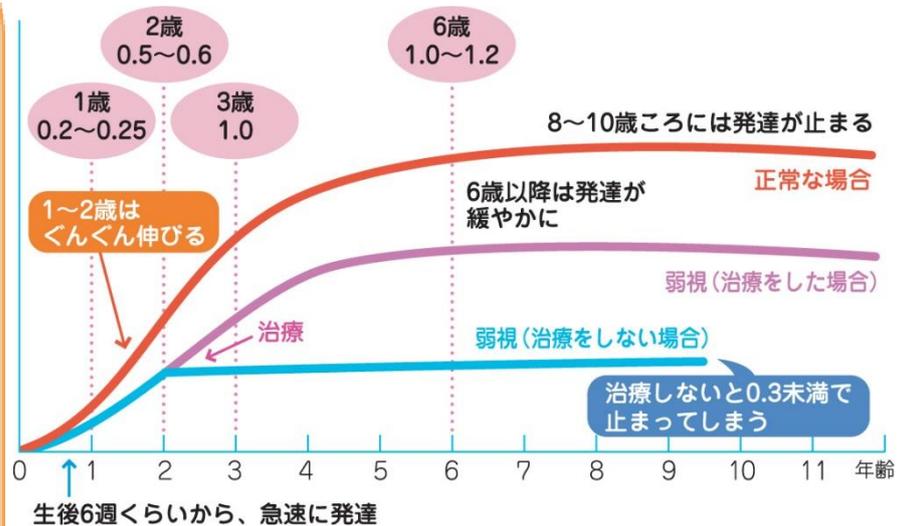
10月10日 目の愛護デー👁️

10月10日の10を、右回転させると、眉毛と目のように見えることから、この日が目の愛護デーになりました。乳幼児期は、子どもの目が最も育つ時期。この機会に子どもの「目」の健康を改めて見直してみましょう。

!! こんな行動は危険信号 !!

- テレビや絵本に近づいて見る
- 目を細めて見る
- 首を曲げたり、顔を傾けて見る
- 目つきが悪い、目が寄っている
- 明るい戸外でまぶしがる
- 目をよくこする
- 目やにが多い

乳幼児期に何らかのトラブルで視力の発達がうまくいかなかった場合、その後視力を伸ばすのはとても難しいです。日頃から子どもの目の状態に注意を向けて、何かおかしいと思ったら、早めに眼科を受診しましょう。



我が家では、3歳の息子と『YouTube 見たい!』『もう保育園行く時間だから無理!』の応酬で、朝からバタバタです... 🦋

最近は、幼児期からスマホやタブレットなどに触れる機会が多くなっています。長時間の使用は視力の低下や、瞬きの減少によりドライアイになったり、画面から出るブルーライトは目の疲れや痛みを引き起こしたりします。スマホやタブレットの使用は時間を決め、画面に近づきすぎないように気をつけましょう!!

窓やベランダからの子どもの転落事故にご注意ください!

窓を開けて秋の風を感じるようになってきました。消費者庁の分析によると、窓を開けたり、ベランダに出る機会が増えたりする夏頃から子どもの転落事故が増加しているそうです。また、窓が開いた部屋で子どもだけで遊んでいて発生する事例が多いようです。

網戸に補助錠を付ける、ベランダに台になる物を置かない、窓を開けた部屋やベランダでは子どもだけで遊ばせないなどの対策をしましょう。



昭和ナースリー9月の感染症報告

- 突発性発疹 1名 (ひよこ組)
- 帯状疱疹 1名 (職員)
- 新型コロナウイルス感染症 1名 (職員)